



# 車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成30年10月号】

本格的な秋の季節の到来です！ **《重点目標》 『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』**

阿武隈山地において、ナカマドなどが色づき、紅葉で色鮮やかになるのが楽しみです。過日秋晴れの中、協会主催の新人大会もスタートし、2年生や1年生は良く頑張っております。

## 【 貴重な経験 】

～事業所等の皆さまに感謝です～

生徒たちが学ぶべき学力には、知識や技能、思考力・判断力・表現力、そして主体的に意欲をもって学習する態度があります。この中でも今回の「職場体験・福祉体験や地域を調べる学習」においては、意欲的に、主体的に取り組む態度を育てるのにとっても意義ある学習と言えます。

生徒一人ひとりが自分の興味のあるものに取り組み、たやすくできることやなかなか難しいことを体験し、努力して頑張ろうとする姿が貴重な経験であり、一つの学びの姿と考えます。これからこの学習をさらに深め、発展させて将来の職業について考えたり、自主的に学習をする契機になればと思います。

9月12日(水)～13日(木)実施

## 【 やった県優秀賞 】

9月20日(木)に白河文化交流館コミネスで、3年生の荒咲太郎さんが、題名「鹿島の一本松のように」を発表し、「第40回少年の主張福島県大会」で堂々の「優秀賞」となりました。

各地区の代表16人の発表を2時間かけ真剣に聞き取りました。1名枠の最優秀賞には、あと一步のところでしたが、5名が選ばれる「優秀賞」の一人に見事選ばれ、本当に素晴らしい結果でありました。



## 【 第62回相馬地方PTA研究大会相馬大会 】

～ 9月22日(土) 相馬市民会館 ～

阿部PTA会長様はじめ、遠藤PTA副会長様他役員で、午後から相馬大会に参加いたしました。ご多用中、参加いただきありがとうございます。



南相馬市立上真野小学校小林PTA会長から事例発表が成されました。その後、相双教育事務所総務社会教育課主任社会教育主事の「佐藤伸洋」様より講評をいただきました。

また、講演では、「子どもたちの豊かな心を育み、いじめが止まりやすい社会をめざして～今、私たちにできること」の演題で、国立教育政策研究所客員研究員の「滝 充」様からお話をいただきました。特に、お話の中で、「自己肯定感や自己有用感」が、未然防止を進める上で、ポイントであるというお話が印象に残りました。

## 【 演劇鑑賞会「ヴェニス商人(シェイクスピア原作)」 】

9月20日(木)、「劇団め組」9名による、演劇鑑賞を実施いたしました。以下生徒の感想を載せました。

友情を熱く演じられていて、本物の友情を知ることができました。友達のために自分を犠牲にして裁判にかけられてしまったけれど、そこを倍返しにして勝利できたところは、とても心に残りました。私も慈悲の心を忘れずに生活していこうと思いました。

ポーシャ姫とバッサーニオの恋もとてもすてきでした。2人の絆のおかげで親友のアントーニオが助かったところは、「本当に良い妻をもらったな。バッサーニオ」と思いながら見ていました。個人的には、あの騒がしい友人が好きです。(笑)

やっぱり見ていると思ったことは、セリフや声量です。約1時間30分もの長い演技なのに、セリフを一度も間違えずに演じていたことに興味をもって見ていました。後は声量です。マイクなしで、あそこまで聞こえるとやっぱりプロだなと思いました。

「ヴェニス商人」は、聞いたことのないお話でしたが、とても楽しく、飽きずに見ることができました。とてもおもしろい作品でした。ありがとうございました。

3年(高屋 葵さん)